

2019年8月16日  
千代田化工建設株式会社  
IR・広報・CSR部**2020年3月期・第1四半期決算説明会：発表要旨**  
**(2019年8月1日開催)****ハイライト**

- 営業利益が91億円となり、本業ベースで利益を確保し、再生に向けて順調なスタートとなった。当期利益も23億円で通期予想の約38%に達している。
- 財務強化策が再生計画通りに実行されている。7月1日に第三者割当による優先株式の払込・700億円が完了し、現時点において債務超過状態は解消。また、三菱UFJ銀行からの劣後ローン・200億円も同日・7月1日に実行された。これ以外にも、三菱商事からの融資枠900億円を確保していることから、将来のキャッシュフローに対する備えも出来ている。なお、財務強化策に加え、固定費削減の努力も継続している。
- 新たなリスク管理体制が着実に機能し始めている。手持ち案件については着実な遂行とコスト管理を徹底し、新規案件の受注に際しては、リソース配分の適正化を図り、体力とリスクのバランスに充分配慮するなどの戦略に基づいて進めている。

**業績概要**

- 受注高は333億円、完成工事高は865億円、営業利益は91億円で当期純利益は23億円となっている。

**受注高**

- モザンビーク・エリア-1 LNGプロジェクトは、顧客・パートナーと協議し当社スコープを限定する対応とした。

**受注残高**

(説明割愛)

**損益計算書項目**

- 完成工事高は865億円であり、通期予想3,900億円の約22%と順調といえる。
- 完成工事総利益は130億円で、完成工事総利益率は15%。キャメロン LNG で顧客と新たな契約条件に合意したことによる損益改善や、ヤマル LNG の完工に伴うコンテインジェンシー残額の取り崩しなどがあり、利益率が年度計画の7.4%を上回っている。
- 販管費は40億円で、通期予想の25%弱と順調に削減効果が出ている。
- 営業外損益はマイナス54億円、経常利益は37億円、これに特別損益や法人税等を加えた結果、第1四半期の純利益は23億円となっている。

[営業外損益について]

- 殆どは為替評価損。
- 従来当社は単体の外貨建資産に対し為替予約を行い、為替変動リスクをヘッジしてきたが、19年3月期決算で、子会社が多額の損失を計上した結果、多額の外貨建負債が生じ、単体と子

会社を合わせた連結ベースでは外貨建資産と負債が概ね見合う形となった為、今期は為替予約によるヘッジを見送っている。

- ドル円相場は3月末から6月末で3円程度の円高になっているが、本影響についてはPL上の影響はあるものの、BS上の影響は限定的。
- 会計上、単体の外貨建資産負債の増減は為替差損益としてPLで認識され、当期純利益の増減という形でBSも調整されるのに対し、子会社の外貨建資産負債の増減は、PLを通さず、為替調整勘定としてBSのみ調整される。
- その結果、BSは資産の減少と負債の減少が見合い、影響が限定的であるのに対し、PLは単体の資産の減少に伴う為替差損のみが認識され、損益上はマイナスに働いている。
- また、単体と子会社の決算期に3か月のズレがある為、単体のBS・PLのマイナス影響は主に第1四半期に、子会社のBSのプラス影響は主に第2四半期に現れることになるが、外貨建資産と負債は概ね見合っており、実質的な影響は限定的。
- また、この為替差損が当面のキャッシュフローに与える影響もない。
- 今後の、外貨建債権債務に対する為替予約の是非については、状況を見ながら柔軟に対応を検討する。

## 完成工事高

(説明割愛)

## バランスシート

- 現金および預金等は、再生計画の融資パッケージに基づく三菱商事からの短期融資300億円の実行等により1,026億円に増加。
- 未収入金は、イクシスLNGでのサブコン立替などにより67億円増加。
- 株主資本は549億円の債務超過となっているが、これは三菱商事の第三者割当増資資金の払い込み前の数値であり、7月1日に三菱商事による第三者割当増資引受700億円、三菱UFJ銀行からの劣後ローン200億円を実行し、7月1日時点では債務超過は解消している。

## 通期業績予想

- 通期業績予想は変更なし。

## 主要プロジェクト現況

- 7月に、タンゲーLNGで顧客と新たな契約条件に合意した。その結果は第1四半期決算には反映していない。

以上

この資料には、本資料発表時における将来に関する見通しおよび計画に基づく予測が含まれています。経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があり、予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。従いまして、この業績見通しのみを依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。